



縦割りをなくし多様性のある「丸ごと就労相談支援」

人口：163,550人
(令和2年6月1日時点)

制度ごとの窓口
(生活保護、生活困窮者、
障害者、母子家庭等)

福祉的就労支援

ハローワーク

- ・職業紹介
- ・雇用保険
- ・雇用対策等

福祉的就労支援

市独自

ウイメンズワークナビ
建設ワークナビ
高齢者ちょこ活

ハローワーク

福祉的就労支援

多様な働き方確保 支援センター

JOB STA

専門相談員が
相談対応

ハローワーク

多様な働き方確保 支援センター

JOB STA

専門相談員が
相談対応

ハローワーク

2020年度
コロナ禍における
全世代対象の包括的就労
支援プラットフォームの
構築

福祉なんでも相談窓口・
生活相談サポートセンター等

アウトリーチ支援員

多様な働き方確保
支援センター

ハローワーク

就労支援の
ネットワーク

若者サポートステーション

市雇用創造課

ハローワーク

- ・多様な情報の不足
- ・生活支援情報の不足

福祉的就労支援

- ・各制度ごとの縦割り
- ・個別補助金メニュー

市独自施策

- ・窓口の分かりづらさ
- ・ネットワーク不足
- ・支援のノウハウ不足

多様な働き方 確保支援センター

JOB STA

- ・2018年7月 宇部市が開設
- ・ワンストップで就労相談・
職業紹介を行い、
多様な働き方を支援
- ・各種助成制度や空き家
などの情報を提供



これまで働けなかった
人を応援する仕組みの
創設

- 縦割りの福祉的就労
支援制度の見直し
- 労働施策の就労支援
と自治体独自の包括的
就労支援との一体化

包括的就労支援プラットフォームの構築

福祉施策と労働施策の一体化

コロナ禍における
社会情勢変化への対応

就職氷河期世代だけでなく、休業・失業等影響を受けた人や、
高齢者、障害者、子育て世代にも支援を届ける体制の構築

多様な働き方確保支援センターを 中心としたプラットフォーム

- ・福祉サービスと働く場をつなぐ
- ・多様な対象に対応
- ・企業や地域と連携

たとえば…
子育て世代に、
就労先と保育
サービスの
両方を支援。
生活を総合的
にサポート。



- ハローワーク宇部に就職氷河期世代専門窓口「キャリアアップ応援コーナー」を県内唯一開設
- 就職氷河期を対象とした市正規職員を募集
- 学生を対象とした会計年度任用職員を募集
- ひきこもり等の社会参加の機会の場づくり

プラットフォームの
構築と取組の推進

関係機関の
取組の強化

包括的取組の展開

実態調査と
個別支援の強化

個別支援の強化

相談窓口の横連携

- 「福祉なんでも相談窓口」に宇部市認証相談員を配置
- 市「福祉総合相談センター」にアウトリーチ支援員を配置

- 就労支援関係機関参加の連携会議で新たな取組を構築
- 企業と共に進める就労施策の推進
 - ・宇部市認証ジョブアシスタントの養成
 - ・就職氷河期世代キャリアアップ支援事業
 - ・オープンファクトリー開催事業
- 就労支援を担う人材の育成